PP-100AP
スタートアップガイド

本文中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や動作不良の原因になる可能性があります。

参考	補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

掲載画面

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows Vistaの画面を使用しています。

マニュアル構成

本製品には、次の説明書が用意されています。

Windows OSをお使いの場合

スタートアップガイド（本書）	搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業、およびソフトウェアのインストールについて説明しています。はじめにお読みください。
ユーザーズガイド	本製品とソフトウェアの機能・操作方法、メンテナンスに関する情報、各種トラブルの解決方法について説明しています。 Discproducer Utility & Documents Disc に収録されています。ソフトウェアのインストール後は、スタートメニューから表示させることもできます。

Mac OSをお使いの場合

スタートアップガイド（本書）	搬入後、本製品を梱包箱から取り出し、設置するまでの作業について説明しています。はじめにお読みください。 ※ ソフトウェアのインストールと設定については、「ユーザーズガイド for Mac」をご覧ください。
ユーザーズガイド for Mac	ソフトウェアのインストール、本製品とソフトウェアの機能・操作方法、メンテナンスに関する情報、各種トラブルの解決方法について説明しています。 Discproducer Utility & Documents Disc For Apple Mac OSに収録されています。ソフトウェアのインストール後は、[Launchpad]-[EPSON Software]-[EPSON Total Disc Maker] から表示させることもできます。

商標

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OS は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- Adobe は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

もくじ

ご使用の前に

安全にお使いいただくために

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		この記号は、アース接続して使用することを示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	次の温度と湿度の場所
水　平	10～35℃ 20～80%

- **テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。**
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- **静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。**
- **「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。**
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷・ディスクの搬送に悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。

警告

本製品の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、本体背面側の壁から約10cm以上離してください。また、本機の前面にはディスクカバーが開閉できるスペースが必要です。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

注意

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機器の振動が伝わるところなどには、設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光の当たる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。
感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。

電源に関するご注意

警告	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電のおそれがあります。	
	指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 電源（AC100V）から直接電源を取ってください。	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると感電・火災のおそれがあります。 • 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む	
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。	
	付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
	安全のため必ず接地して使用してください。 添付の電源コードは、アース線付きの 2 ピンタイプですので、アース線接続端子付きコンセントに接続するなどして確実に接地してください。アース線の接続 / 取り外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。	
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。	
注意	**長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。**	

使用上のご注意

警告	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。	
	本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 ガスが滞留して引火による火災などの原因となるおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。	
	開口部から内部に、金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。	
注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	本製品とコンピューター（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクターの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクターには向きがあります。本製品側およびコンピューター（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクターを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 本製品を輸送するときは、本製品を衝撃などから守るため、必ず本製品が梱包されていた箱に梱包してください。	
	本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。	

注意	**インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。** • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。	
	インクカートリッジを分解したり、インクの補充・詰め替えを行わないでください。	
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。	
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。	

本製品の用途

本製品は業務用製品であり、一般家庭用製品ではありません。

本製品は CD/DVD/BD 等の記録メディアのレーベル面に印刷するプリンターであり、用紙に印刷するプリンターではありません。

本製品に起因する付属的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上でご使用いただくようお願いいたします。

本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の連続稼動について

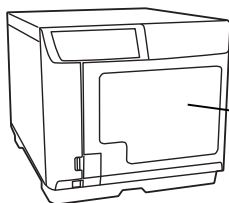
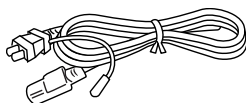
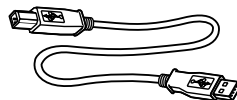
24 時間以上の連続稼動により本製品に故障が生じた場合は、保証期間内であっても保証の対象にはなりませんので、ご注意ください。

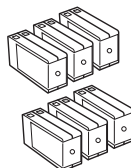
また、本製品を 24 時間以上の連続稼動を前提として使用する場合は、エプソン販売にお問い合わせください。

開梱と設置

同梱品の確認

開梱したら、付属品がすべてそろっていることと、本体および付属品に損傷がないことを確認してください。万一、不足や不良がある場合は、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

☐ 本製品（PP-100AP）

☐ 電源コード

☐ USB ケーブル

☐ インクカートリッジ(6 個)

ブラック / マゼンタ / シアン /
イエロー/ ライトマゼンタ / ライトシアン

☐ **Discproducer Utility & Documents Disc**

- EPSON Total Disc Maker
- プリンタードライバー
- ユーザーズガイド（PDF）

☐ **Discproducer Utility & Documents Disc For Apple Mac OS**

- EPSON Total Disc Maker
- プリンタードライバー
- ユーザーズガイド for Mac（PDF）

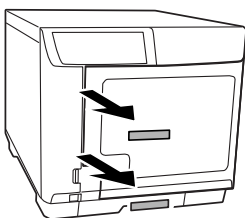
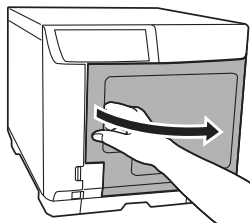
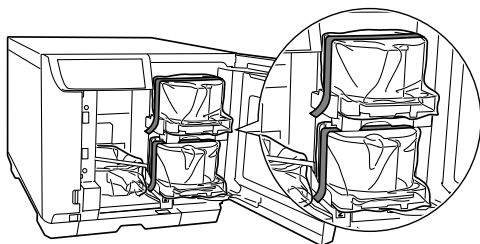
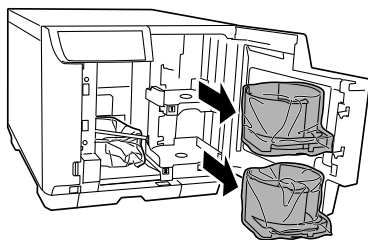
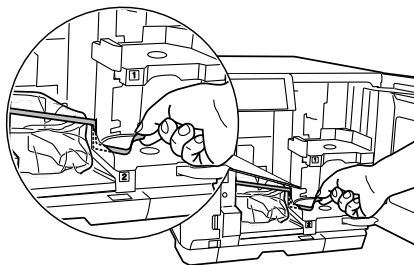
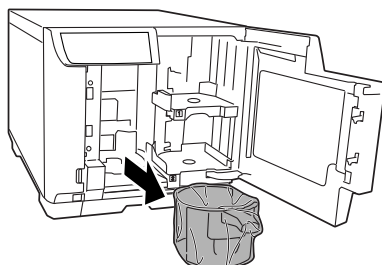
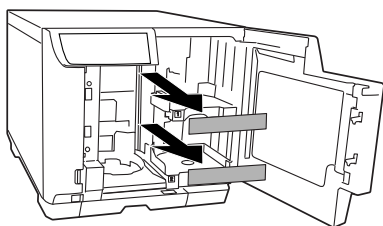
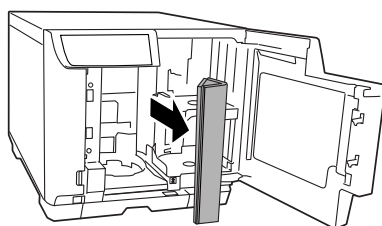
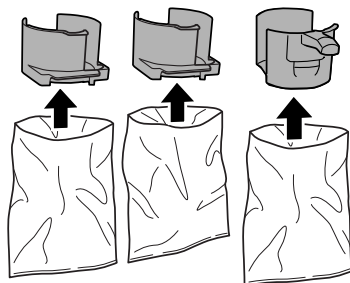
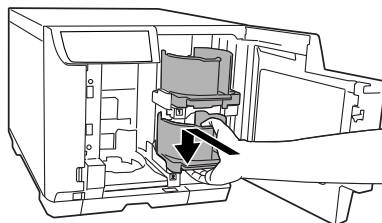
☐ スタートアップガイド（本書）

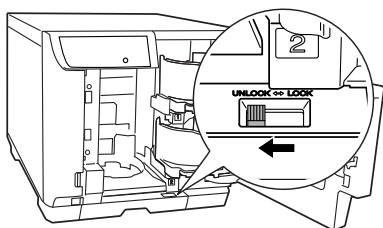
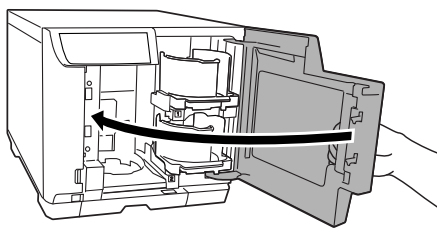
☐ 保証書

保護材の取り外し

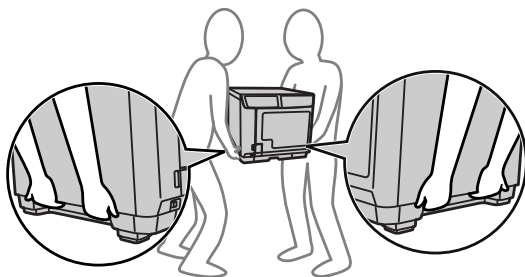
輸送時の衝撃から守るために、保護材が取り付けられています。設置する前に、以下の保護材を取り外してください。

> **注意**　保護材と梱包箱は、再輸送時に必要です。大切に保管しておいてください。

1　保護テープ 2 枚をはがします。

2　ディスクカバーを開けます。

3　スタッカー 1 とスタッカー 2 の保護テープ 2 枚をはがします。

4　スタッカー 1 とスタッカー 2 を取り出します。

5　スタッカー 3 の保護テープをはがします。

6　スタッカー 3 を取り出します。

7 保護材を固定しているテープ２枚をはがします。

8 保護材を取り出します。

9 袋からスタッカー 1、スタッカー 2、スタッカー３を取り出します。

10 スタッカー 1、スタッカー２を取り付けます。

＊ スタッカー 3 は、セットアップ（本書 27 ページ「セットアップ」参照）が終わるまで取り付けないでください。

11 ロックレバーを [UNLOCK] にします。

12 ディスクカバーを閉めます。

設置

設置に適した場所に十分なスペースを確保して設置します。

- **本製品を持ち上げる際は、必ず 2 人で持ち上げてください。**

本製品の質量は、約 22kg です。本製品を持ち上げる際は、左図のように本製品を二人で挟み、本製品側面のくぼみを持って持ち上げてください。左図以外の部分に手をかけて運ぶと本製品が破損する原因となります。特にディスクカバー、インクカートリッジカバー、スタッカー 4 を開けた状態で持つと、製品を落とす危険性、および変形、破損するおそれがあります。
また、本製品を置くときは、本製品と設置面の間に指を挟まないように注意してください。

- **本製品を持ち上げる際は、ひざを十分に曲げるなどして無理のない姿勢で作業してください。**
無理な姿勢で持ち上げると、作業者がけがをしたり、本製品が破損する原因となります。
- **本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。**
転倒などによる事故の原因となります。
- **本製品の天面に重い物を載せないでください。**
本製品に無理な力が掛かると故障の原因となります。ただし、本製品を 1 台まで本製品天面に載せることは可能です。本製品を載せるときは、上下同じ向きで、外形を合わせて載せてください。その際、**落下、転倒には十分ご注意ください。また、2 台以上は載せないでください。**

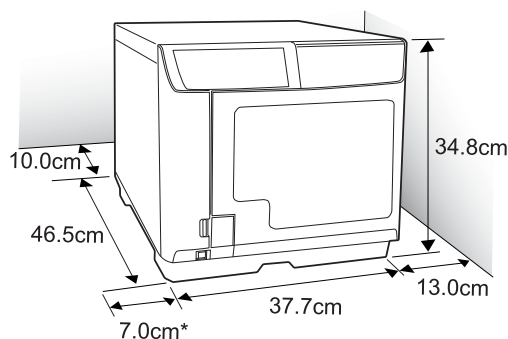
設置に適した場所

本製品は、次のような場所に設置してください。

- 本製品の質量（約 22kg）に十分耐えられる、水平で安定した場所
- 本製品底面が確実に載る、本製品底面よりも広い場所
- 本製品の通風孔をふさがない場所
- 振動や衝撃が加わらない場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- ディスクのセットや取り出しが無理なく行える場所
- 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう、周囲に十分なスペースを確保できる場所
- 以下の条件を満たす場所

温度	動作時：10 ～ 35 ℃　保存時：-20 ～ 40 ℃（40 ℃の場合、1ヶ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80%RH　保存時：5 ～ 85%RH（ただし結露しないこと）

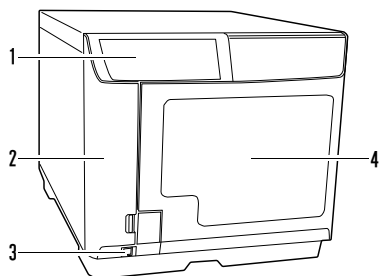
設置スペース

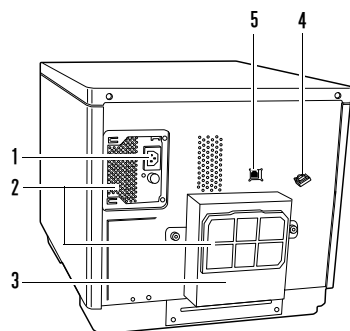
設置は、作業しやすいように十分なスペースを確保してください。壁際に設置する場合は、本体背面側の壁から約 10cm 以上離してください。また、本製品の前面にはディスクカバーが開閉できるスペースが必要です。

* 本製品の左側面は、インクカートリッジカバーを開けるために 7cm 以上のスペースを確保してください。

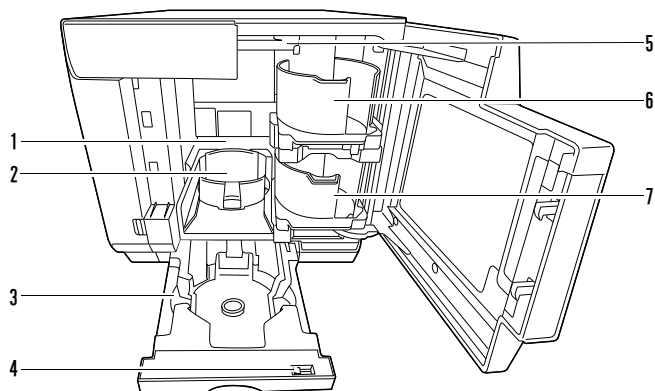
- 静電気の発生しやすい場所では、静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。
- ホコリやチリ、タバコの煙が多い場所に設置しないでください。
- 高温高湿下でのご使用、保管は避けてください。レーベル面のにじみや貼り付きの原因となる場合があります。

各部の名称と基本操作

各部の名称と働き

本体前面

1	操作パネル
	本製品を操作します。また、本製品の状態を表示します。 操作パネルの詳細は、本書 19 ページ「操作パネル」を参照してください。
2	インクカートリッジカバー
	インクカートリッジの取り付け / 交換時に開けます。
3	電源ボタン
	本製品の電源をオン / オフにします。
4	ディスクカバー
	ディスクを出し入れするときに開けます。

本体背面

1	AC インレット
	電源コードを差し込みます。
2	通風孔
	本製品内の温度の上昇を防ぐため、内部で発生する熱を排出します。設置の際は、通風孔から 10cm 以上のすき間をあけ、風通しを良くしてください。
3	メンテナンスボックスカバー
	メンテナンスボックスの交換時やプリンタートレイからディスクが出てこなくなったときに取り外します。
4	インターフェイスケーブル固定サドル
	USB ケーブルを固定します。
5	USB インターフェイスコネクター
	USB ケーブルを差し込みます。

本体内部

1	プリンター

ディスクのレーベル面に印刷します。

2	スタッカー 3

ディスクの排出先として使用します。ディスクを約 50 枚まで収納できます。

3	スタッカー 4

ディスクの排出先として使用します。ディスクを約 5 枚まで収納できます。

4	ロックレバー

スタッカー 4 をロック / 解除します。 スタッカー 3 を使用するときは、 必ずロックしてください。

5	アーム

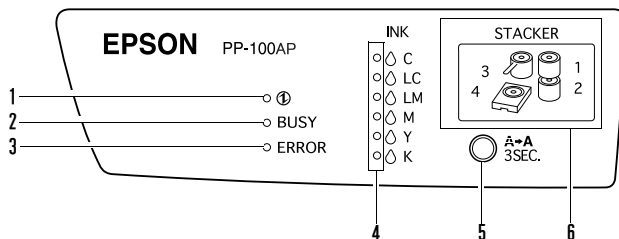
ディスクを搬送します。

6	スタッカー 1

ディスクの供給元として使用します。ディスクを 50 枚まで収納できます。

7	スタッカー 2

ディスクの供給元 / 排出先として使用します。ディスクを 50 枚まで収納できます。

操作パネル

1	電源ランプ

電源をオンにすると点滅 / 点灯します。

2	ビジーランプ

実行中に点滅します。

3	エラーランプ

エラーが発生すると点滅 / 点灯します。

4	インクランプ

インク / メンテナンスボックスの状態に応じて、 点滅 / 点灯します。

5	クリーニングボタン

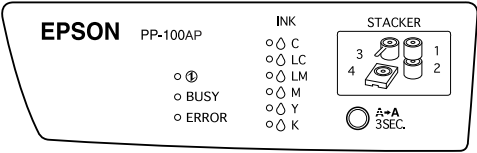
プリントヘッドのクリーニングをします。

6	スタッカーランプ

スタッカーの状態に応じて、 点滅 / 点灯します。

ランプ表示による本製品の状態確認

操作パネルのランプ表示による、本製品の状態を説明します。

本製品の状態は、ランプの点滅 / 点灯の組み合わせによっても表示されます。詳細は、「ユーザーズガイド」の「ランプが点滅 / 点灯している」を 参照してください。

	名称	点滅 / 点灯	状態
⏻	電源ランプ	点灯	電源がオンの状態です。 電源ランプのみが点灯しているときは、データ待ちの状態です。
		点滅	初期化中です。 電源ランプが速い点滅をしているときは、終了処理中です。
BUSY	ビジーランプ	点滅	JOB* 実行中です。 ビジーランプとスタッカーランプ4が速い点滅をしているときは、スタッカー 4 を引き出さないでください。
ERROR	エラーランプ	点灯	カバー、ディスクの搬送、スタッカー、プリンターに関するエラーが発生しています。
		点滅	本体に異常が発生しています。
INK (C、LC、LM、M、Y、K)	インクランプ	点灯	点灯している色のインクが交換時期になったか、インクカートリッジが正しくセットされていない、または本製品で使用できないカートリッジがセットされています。 インクカートリッジの交換の詳細は、「ユーザーズガイド」の「インクカートリッジの交換」を参照してください。
		点滅	点滅している色のインクの残量が少なくなっています。 新しいインクカートリッジを用意してください。 すべてのインクランプが速い点滅をしているときは、メンテナンスボックスの交換時期になっています。メンテナンスボックスの交換の詳細は、「ユーザーズガイド」の「メンテナンスボックスの交換」を参照してください。

JOB*：本製品が行う印刷処理のことです。

	名称	点滅 / 点灯	状態
STACKER	スタッカーランプ 1*	点灯	ディスクが 50 枚を超えてセットされています。
		点滅	発行前： スタッカー 1 が正しくセットされていません。 発行後： スタッカー 1 のディスクがなくなりました。
STACKER	スタッカーランプ 2*	点灯	発行前： ディスクが 50 枚を超えてセットされています。 発行後： スタッカー 2 がフル（一杯）になりました（排出先に設定している場合）。
		点滅	発行前： スタッカー 2 が正しくセットされていません。 発行後： スタッカー 2 のディスクがなくなりました。
STACKER	スタッカーランプ 3	点灯	発行前： 標準モードまたは外部排出モードでスタッカー 3 を [使用しない] に設定しているときに、スタッカー 3 がセットされています。 発行後： スタッカー 3 がフル（一杯）になりました。
		点滅	バッチ処理モード時、または次の場合にスタッカー 3 がセットされていません。 • 標準モードでスタッカー3を[使用する]に設定しているとき • 外部排出モードでスタッカー3を[排出先]に設定しているとき
STACKER	スタッカーランプ 4	点灯	スタッカー 4 がフル（一杯）になりました。
		点滅	スタッカー 4 が引き出されています。 ビジーランプとスタッカーランプ4が速い点滅をしているときは、スタッカー 4 にディスクを排出中のため、スタッカー 4 を引き出さないでください。

＊：スタッカーランプの表示について

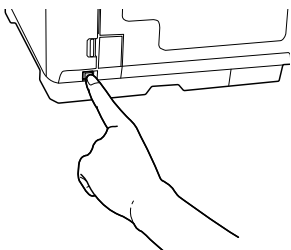
供給元スタッカーのディスクがなくなるとスタッカーランプが点滅しますが、点滅開始のタイミングはディスクがなくなるタイミングより少し前後することがあります。

電源のオン / オフ

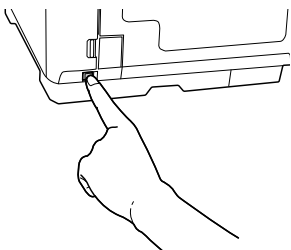
ここでは、本製品の電源をオン / オフする方法を説明します。

電源のオン

1 電源コードを接続します。
電源コードの接続方法は、本書 27 ページ「電源コードの接続」を参照してください。

2 電源ボタンを押します。

電源ランプが緑色に点滅後、点灯して、電源がオンになります。

電源のオフ

電源ランプが点滅するまで電源ボタンを押します。

電源ランプは点滅後、消灯して、電源がオフになります。

注意

- 電源をオフにしてもファンが回っている場合がありますが､約15分で自動的に止まります。
- 電源をオフにした後、ファンが回っている間に再度電源をオンにしても、本製品がパソコンに認識されない場合があります。その場合は、USB ケーブルを一度取り外し、再度接続してください。
- 本製品が動作している場合は､動作が終了して10秒以上経過してから電源をオフにしてください。

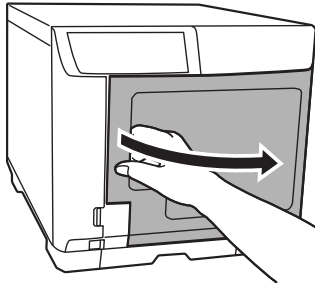
ディスクカバーの開閉

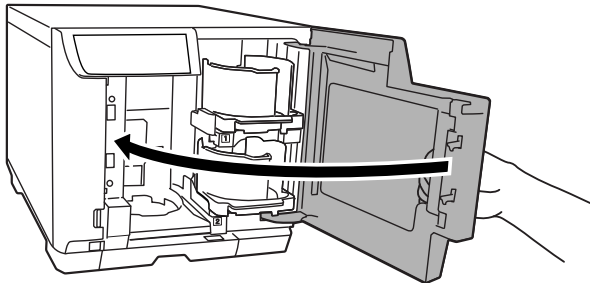
ディスクを供給元スタッカーにセットするときや、作成済みディスクをスタッカー２、またはスタッカー３から取り出すときは、ディスクカバーを下記の通りに開閉します。

ディスクカバーの開け方

取っ手に手を掛け、下図矢印の方向にディスクカバーを開けます。

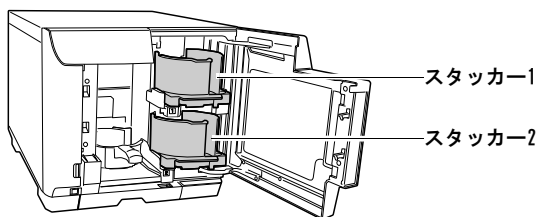
注意	JOB 実行中（ビジーランプ点滅中）にディスクカバーを開けた場合は、必ず内部照明が消え、アームの動作が停止したことを確認してから、ディスクのセットや取り出しなどの操作を行ってください。アームの動作中は、絶対に手を入れたり、スタッカーを操作したりしないでください。また、開閉動作は静かに行ってください。

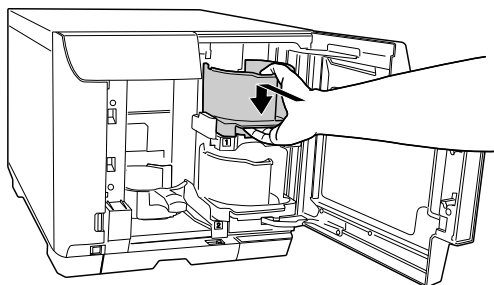
参考	JOB 実行中にディスクカバーを開けると､実行中の JOB は復帰待ち状態になります。ディスクカバーを閉めると、JOB は自動的に再開します。

ディスクカバーの閉め方

取っ手に手を掛け、下図矢印の方向にディスクカバーを閉めます。

スタッカーの取り扱い

ここでは、各スタッカーの取り扱いについて説明します。

スタッカー1/ スタッカー2

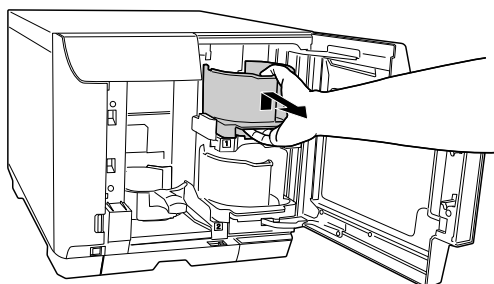
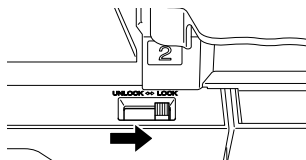
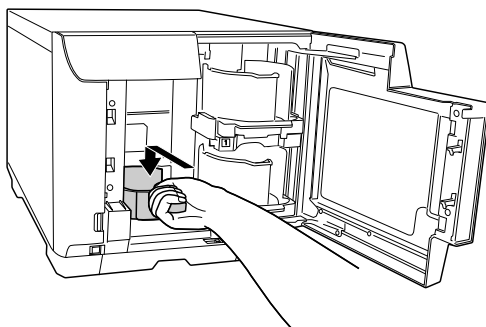
スタッカー 1 とスタッカー 2 は同じ部品です。取り扱い方法も同じです。

取り付け

スタッカーをくぼみに合わせて取り付けます。

取り外し

スタッカーを軽く持ち上げ、手前に引いて取り外します。

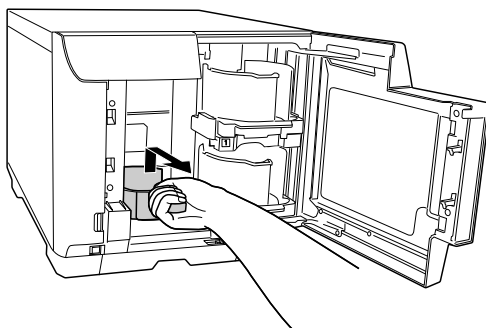
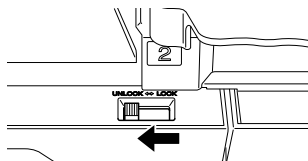
スタッカー3

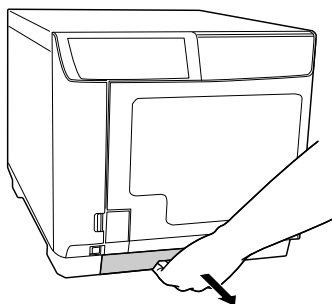
取り付け

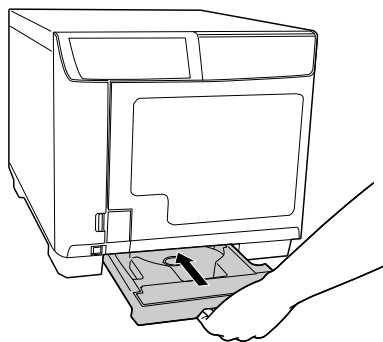
注意

- スタッカー3 を取り付けるときは、スタッカー4 にディスクが入っていないことを確認してから取り付けてください。
- スタッカー3 を取り付けるときは、ロックレバーを [LOCK] にし、スタッカー4 を引き出さないでください。

スタッカー３の取っ手を持ち、くぼみに合わせて取り付けます。

取り外し

スタッカー３の取っ手を持ち、上に持ち上げてから手前に引いて取り外します。

スタッカー4

注意

- スタッカー 4 を取り扱うときは、強い衝撃を与えないでください。
- ビジーランプとスタッカーランプ 4 が速い点滅をしているときは、スタッカー4 を引き出さないでください。ディスクが破損するおそれがあります。
- スタッカー4 を使用するときは、ロックレバーを [UNLOCK] にして使用してください。

引き出す

スタッカー 4 の取っ手に手を掛け、スタッカーを引き出します。

押し込む

スタッカー 4 の取っ手に手を掛け、奥まで押し込みます。

セットアップ

注意

- セットアップを始める前に、本製品に付いている保護テープや保護材をすべて取り外したことを確認してください。取り外し方法は、12 ページ「保護材の取り外し」を参照してください。
- スタッカー 3 が取り付けられていると、セットアップが正常に行えません。セットアップを始める前に、スタッカー 3 が取り外してあることを確認してください。
- Windows の共有設定を使って、本製品を共有プリンターとして使用することはできません。
- Windows OS をお使いの場合、ソフトウェアのインストール前に本製品をパソコンと接続しないでください。

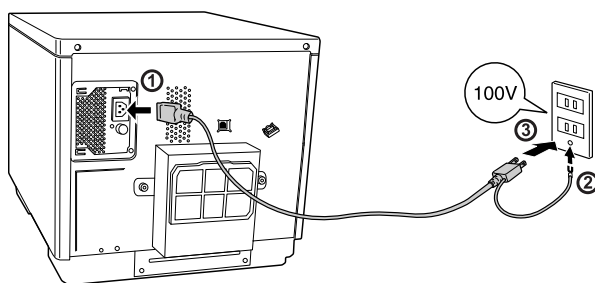
電源コードの接続

注意

- アース線の接続 / 取り外しは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- AC100V の電源以外は使用しないでください。

1 電源コードを本製品背面の AC インレットに接続します。（下図①）

2 アース線をアース線接続端子に接続します。（下図②）

3 電源プラグをコンセントに接続します。（下図③）

インクカートリッジの取り付け

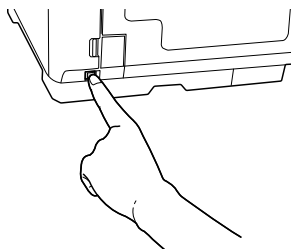
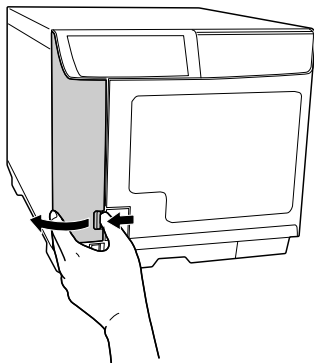
ここでは、初めてインクカートリッジを取り付けるときの手順を説明します。

日常のご使用の中でインクカートリッジを交換する手順は、「ユーザーズガイド」または「ユーザーズガイド for Mac」の「インクカートリッジの交換」を参照してください。

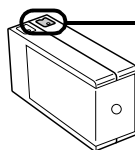
注意

- エプソン純正のインクカートリッジのご使用をお勧めします。純正品以外のインクカートリッジを使用すると、補償外の障害を生じるおそれがあります。
- 弊社は純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。非純正品を使用すると印刷品質に悪影響が出るなど、製品本来の性能を発揮できない場合があります。
- インクカートリッジは、高温下、凍結状態、および直射日光下で保存しないでください。
- モノクロ印刷を指定した場合でも、印刷、およびプリントヘッドを良好な状態に保つための動作で全色のインクが使われます。

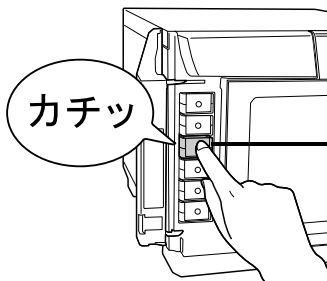
1 電源ボタンを押し、電源をオンにします。

電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。

2 インクカートリッジカバー右下のつまみを押して開けます。

3 インクカートリッジを袋から取り出します。

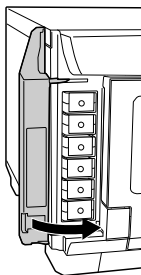
注意

- 良好な印刷品質を得るために、装着直前に透明なプラスチック袋から開封してください。また開封後は、6ヶ月以内に使い切ってください。開封した状態で長時間放置したインクカートリッジを使用すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
- プラスチック袋を開封するときには、インクカートリッジが落下しないように注意してください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔を下にして置かないでください。机などを汚すおそれがあります。また、ゴミなどの付着により本製品が正常に作動しないことがあります。
- インクカートリッジは、強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触れないでください。また、インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。正常にセット・動作・印刷ができなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

- インクカートリッジは、個装箱に記載された期限までに使い切ってください。

4 6色すべてのインクカートリッジを本製品のインクカートリッジホルダーにカチッと音がするまで、静かに押し込みます。

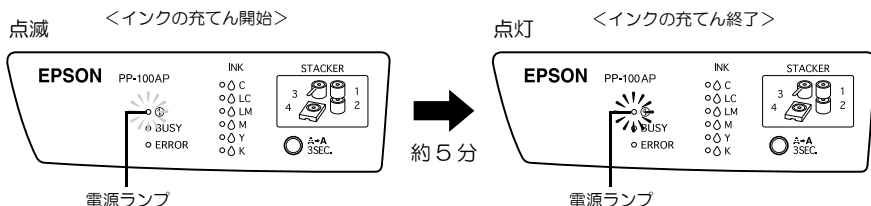
インクカートリッジのラベルの色と、インクカートリッジホルダーのラベルの色を確認し、同じ色の位置にインクカートリッジをセットしてください。
インクカートリッジの PUSH の部分を押し、まっすぐ確実に押し込みます。

注意

6 色すべてのインクカートリッジをセットしてください。1 色でもセットされていないとディスクの発行ができません。

5 インクカートリッジカバーを閉めます。

インクランプが消灯し、インクの充てんが始まります。
インクの充てんは、**約 5 分**かかります。電源ランプ（緑色）の点滅が点灯に変わると、インクの充てんは終了です。

点滅 ＜インクの充てん開始＞

約５分

点灯 ＜インクの充てん終了＞

電源ランプ

注意	
	• 初めて使用するときは、本製品内部の準備（インクの充てん）のために本製品が動作します。インクの充てん中は電源ランプが点滅しますので、そのまましばらくお待ちください。終了すると電源ランプが点灯し、発行可能な状態になります。 • インクの充てん中は電源をオフにしたり、インクカートリッジカバーを開けたりしないでください。これらの操作を行うと、インクの充てんを再度実行するため、インクを著しく消費する原因になります。また、正常に印刷できなくなるおそれがあります。 • インクランプが点滅 / 点灯しているときは、インクカートリッジが正しくセットされていません。正しくセットされているか確認してください。 • インクカートリッジを正しくセットしているにもかかわらず認識されない場合は、緑色の基板表面にゴミなどが付着している場合があります。柔らかい布などで拭き取った後、再度セットしてください。 • インクカートリッジを取り付けても正常に印刷できない場合は、クリーニングボタンを 3 秒間押し続けてください。回復しない場合は、この動作を 1、2 回程度繰り返してください。 • 本体の電源ボタンで電源をオフにするとプリントヘッドは自動的にキャップ（ふた）をされ、インクの乾燥を防ぎます。インクカートリッジ取り付け後、本製品を使用しないときは、必ず本体の電源ボタンで電源をオフにしてください。電源がオンの状態のまま、電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。 • インクカートリッジを取り付けた後に本製品を移動・輸送するときは、インクカートリッジを取り付けたままの状態で移動・輸送してください。 • 交換時以外は、インクカートリッジを取り外さないでください。

参考	
	初めてインクカートリッジを取り付ける際（セットアップ時）は、充てんによりインクが消費されますので、インクカートリッジの交換時期は通常より早くなります。

インストールと設定

本製品のセットアップが終わったら、本製品を使用するために必要なソフトウェアをパソコンにインストールし、基本的な設定を行います。

本製品では、Windows OS 版に加え、Mac OS 版ソフトウェアもご使用いただけます。本章ではWindows OS 版をお使いの場合について説明していますので、Mac OS 版をお使いの場合は、「ユーザーズガイド for Mac」の「インストールと設定」をご覧ください。

> **注意**　Mac OS 版ソフトウェアは、Windows OS 版と一部仕様が異なります。

ユーザーズガイド for Mac の表示方法

「ユーザーズガイド for Mac」は、以下の手順で表示させることができます。

1. Mac を起動し、付属の「Discproducer Utility & Documents Disc For Apple Mac OS」をパソコンの CD ドライブにセットします。

2. 次の画面が表示されたら、[マニュアル] をダブルクリックします。

3. [日本語] フォルダーをダブルクリックします。

4. [Manual.pdf] をダブルクリックします。
「ユーザーズガイド for Mac」が表示されます。

インストールの前に

インストールを行うと、以下のソフトウェアがインストールされます。（プリンタードライバーのみをインストールすることもできます。）

- プリンタードライバー
- EPSON Total Disc Setup
  本製品を登録し、設定するためのソフトウェアです。
- EPSON Total Disc Monitor
  本製品の状態をパソコンから確認するためのソフトウェアです。
- EPSON Total Disc Maker
  レーベル面の印刷データの編集、および本製品での発行を行うためのソフトフェアです。

注意

- ソフトウェアは必ず本書の手順説明に従ってインストールしてください。
- インストールするには、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。ユーザー権限でログオンするとインストールできません。
- EPSON Total Disc Maker をインストールすると、いくつかの Windows コンポーネントがインストールされることがあります。インストールされたコンポーネントは、EPSON Total Disc Maker をアンインストールしても、アンインストールされない場合があります。
- Windows Media Player 7 がインストールされている環境では、出力機器が認識されない場合があります。その場合は、EPSON Total Disc Maker のアンインストールを行い、パソコンを再起動させてから、EPSON Total Disc Maker を再インストールしてください。
- システムとユーザーの言語設定が異なる場合、インストールが適切に行えないことがあります。システムとユーザーの言語設定を同一にした環境でインストールを行ってください。

ソフトウェアの動作条件

付属のソフトウェアを使用するために最小限必要なハードウェアおよびシステム条件は、以下の通りです。

OS（オペレーティングシステム）		• Windows XP（32bit SP3 以降） ＊Home Edition/Professional • Windows Vista（32bit/64bit SP2 以降） ＊Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate • Windows 7（32bit/64bit SP1 以降） ＊Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate • Windows 8（32bit/64bit） • Windows 8 Pro（32bit/64bit） • Windows Server 2003（32bit SP2 以降） ＊Standard/Enterprise • Windows Server 2003 R2（32bit SP2 以降） ＊Standard/Enterprise • Windows Server 2008（32bit/64bit SP2 以降） ＊Standard/Enterprise • Windows Server 2008 R2（64bit SP1 以降） ＊Standard/Enterprise • Windows Server 2012（64bit） ＊Standard/Essentials
CPU	Windows XP/ Windows Vista/ Windows 7/Windows 8 Windows Server 2003/ Windows Server 2003 R2	Intel Pentium 4（または互換プロセッサー）1.4GHz 以上
	Windows Server 2008/ Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012	Intel Pentium 4（または互換プロセッサー）2.0GHz 以上
メモリー	Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows Server 2003 R2	512MB 以上
	Windows Vista/ Windows 7 32bit Windows 8 32bit	1GB 以上
	Windows 7 64bit/ Windows 8 64bit Windows Server 2008/ Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012	2GB 以上

HDD空き容量	Windows XP	10GB以上
	Windows Server 2003/ Windows Server 2003 R2	12.9GB以上
	Windows Vista	25GB以上
	Windows 7 32bit Windows 8 32bit	26GB以上
	Windows 7 64bit Windows 8 64bit	30GB以上
	Windows Server 2008/ Windows Server 2008 R2	50GB以上
	Windows Server 2012	170GB以上
HDD回転数		7200rpm以上
ディスプレイ		XGA（1024×768ピクセル）以上 65,536色以上
インターフェイス		USB 2.0 ただし、以下の条件を満たす必要があります。 • USB 2.0規格に準拠していること • Hi-Speed USB パフォーマンスを確保していること ATI製チップセットのUSB 2.0 インターフェイスには未対応です。 本製品が動作しないチップセットについては、エプソンのホームページ（http://www.epson.jp/disc/）を確認してください。
ソフトウェア		Windows Media Player 6.4以上がインストールされていること

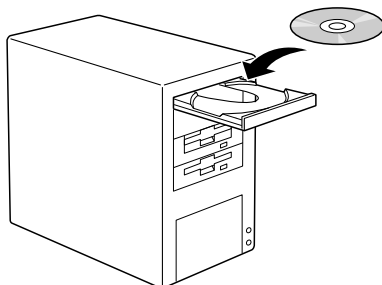
市販のライティングソフトやウィルスチェックソフトなどがインストールされている環境、および本製品以外のUSB機器が接続されている環境では、本製品が正しく動作しない場合があります。

インストール

ここでは、ソフトウェアをインストールする手順を説明します。

注意	インストール前に本製品をパソコンと接続しないでください。

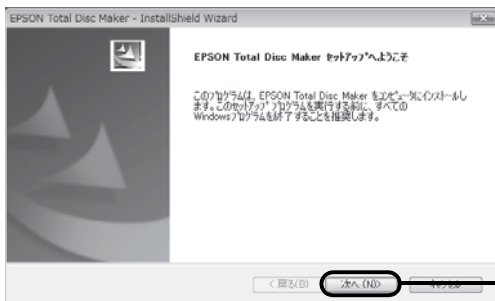
1 本製品の電源がオンであることを確認します。

2 Windows を起動し、本製品に同梱の「Discproducer Utility & Documents Disc」(DVD-ROM) をコンピューターの DVD を読み込める光学ドライブにセットします。

参考	「自動再生」画面が表示された場合は、[InstallNavi.EXE の実行] をクリックして操作を続行してください。

3 以下の画面が表示されたら、[EPSON Total Disc Maker] をクリックします。

画面が表示されないときは・・・
Windows 8/Windwos Server 2012 の場合
スタート画面のタイルのないところで右クリックし、[すべてのアプリ] − [コンピューター] の順にクリックし、DVD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。次に、[InstallNavi.exe] アイコンをダブルクリックします。
Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 の場合
[スタート]（Windows 7/Windows Vista は ）− [コンピューター] の順にクリックし、DVD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。次に、[InstallNavi.exe] アイコンをダブルクリックします。
Windows XP/Windwos Server 2003 の場合
[スタート] − [マイコンピュータ] の順にクリックし、DVD-ROM のアイコンをダブルクリックして開きます。次に、[InstallNavi.exe] アイコンをダブルクリックします。

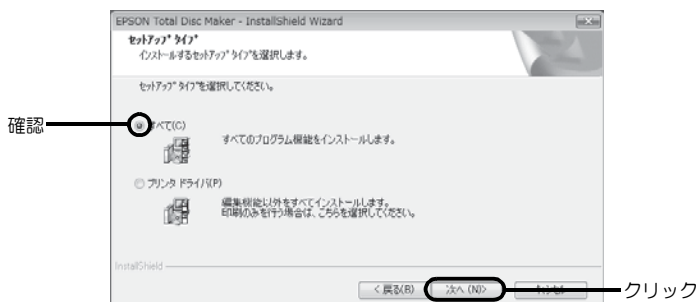
参考
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は [許可] をクリックしてください。なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

4 [次へ] をクリックします。

5 使用許諾契約の内容をよくお読みになり、同意する場合は [使用許諾契約の全条項に同意します] を選択し、[次へ] をクリックします。

6 インストール先のフォルダーを確認し、[次へ] をクリックします。

フォルダーを変更する場合は [変更] をクリックしてフォルダーを指定し、[次へ] をクリックします。

7 [EPSON PP-100AP（USB 接続）] をチェックし、[次へ] をクリックします。

8 [すべて] が選択されていることを確認し、[次へ] をクリックします。

参考	プリンタードライバーのみをインストールするときは、[プリンタードライバー] を選択してください。

9 ［インストール］をクリックします。

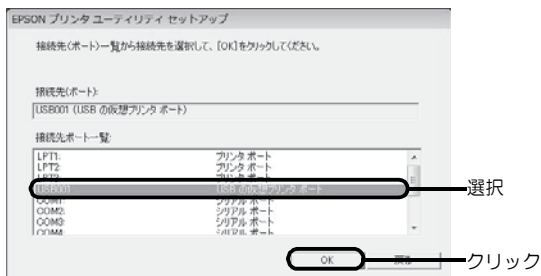
しばらくすると、プリンターユーティリティーをセットアップする画面が表示されます。

参考

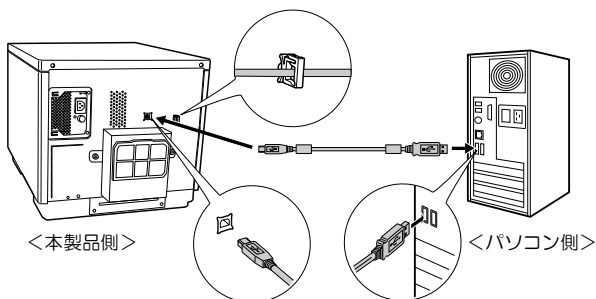
接続先（ポート）を手動で設定する場合は、以下の手順を実行してください。自動で設定する場合は、ステップ 10 に進んでください。

①［手動設定］をクリックします。

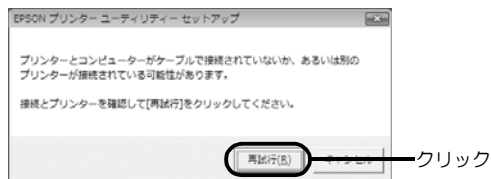
②［接続先ポート一覧］で［USB の仮想プリンターポート］を選択し、［OK］をクリックします。

EPSON プリンタ ユーティリティ セットアップ
接続先(ポート)一覧から接続先を選択して、[OK]をクリックしてください。
接続先(ポート):
USB001 (USB の仮想プリンタ ポート)
接続先ポート一覧:
LPT1: プリンタ ポート
LPT2: プリンタ ポート
USB001 USB の仮想プリンタ ポート
COM2: シリアル ポート
COM3: シリアル ポート
選択
OK
クリック

③ステップ 10 に進みます。

10 同梱の USB ケーブル（USB 2.0 対応）を使用し、本製品をパソコンに接続します。

USB ケーブルで本製品とパソコンを接続し、USB ケーブルをインターフェイスケーブル固定サドルに引っ掛けます。USB ケーブルは、奥までしっかりと差し込んでください。パソコン側は USB ケーブルが奥までしっかりと差さらない場合がありますが、突き当たるまで差し込んであれば問題ありません。

注意	USB ケーブルは、USB ハブを中継せずに直接パソコンに接続してください。

参考

[EPSON プリンター ユーティリティー セットアップ] ダイアログが表示されて 2 ～ 3 分後に、以下のダイアログが表示された場合は、[再試行] をクリックしてください。

11 [完了] をクリックします。

以上で、ソフトウェアのインストールは終了です。

EPSON Total Disc Setup の起動

インストールが完了すると、EPSON Total Disc Setup が自動的に起動し、[発行時の共通設定] 画面が表示されます。続けて、作業フォルダーと発行ログの設定を行ってください。（本書 41 ページ「作業フォルダーと発行ログの設定」参照）

EPSON Total Disc Setup が起動していない場合は、以下の手順で起動してください。

Windows 8/Windows Server 2012 の場合

スタート画面のタイルのないところで右クリックし、[すべてのアプリ] ー [EPSON Total Disc Setup] の順にクリックします。

Windows 7/Windows Vista の場合

（スタート）ー [すべてのプログラム] ー [EPSON Total Disc Maker] ー [EPSON Total Disc Setup] の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2008 の場合

[スタート] ー [すべてのプログラム] ー [EPSON Total Disc Maker] ー [EPSON Total Disc Setup] の順にクリックします。

作業フォルダーと発行ログの設定

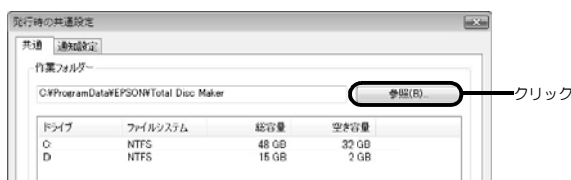
EPSON Total Disc Setup で、ディスクの発行作業を行うための作業フォルダーをハードディスク上に作成します。

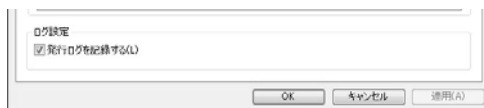
また、発行ログの記録の設定を行います。発行ログは、本製品の保守・サポートに役立ちます。

注意	これらの設定は、登録されているすべての CD/DVD/BD パブリッシャー（PP-100N を除く）共通に設定されます。

1 ［発行時の共通設定］画面が表示されていない場合は、EPSON Total Disc Setup を起動し、［ツール］メニューの［発行時の共通設定］をクリックします。

EPSON Total Disc Setup の起動方法は、本書 40 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

2 ［発行時の共通設定］画面で、［参照 ...］をクリックし、作業フォルダーを作成する場所を指定します。

注意	十分な空き容量のあるドライブを選択してください。必要なハードディスクの空き容量は、本書 33 ページ「ソフトウェアの動作条件」を参照してください。

3 発行ログの記録の設定を行います。

チェックボックスがチェックされていると、本製品の使用履歴がログファイルとして保存されます。

参考	ログファイルは、本製品を接続しているパソコンに保存されます。200MB を超えると、古いものから順に削除されていきます。

4 [OK] をクリックします。

以上で、作業フォルダーと発行ログの設定は終了です。

インストール時に接続先（ポート）を手動で設定した場合は、続けて本製品の登録を行ってください。
（本書 43 ページ「本製品の登録」参照）

インストール時に接続先（ポート）を自動で設定した場合は、本製品の登録作業は必要ありません。続けて本製品のプロパティーの設定 を行ってください。（本書45ページ「本製品のプロパティー設定」参照）

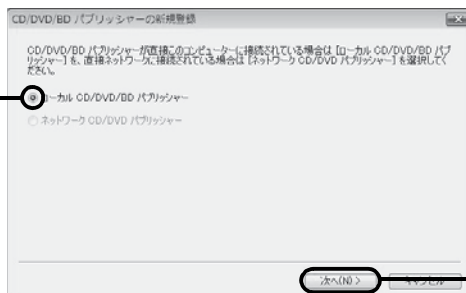
本製品の登録

EPSON Total Disc Setup で本製品をパソコンに登録します。インストール時に接続先（ポート）を自動で設定した場合は、本製品の登録作業は必要ありません。

1 本製品がパソコンと USB ケーブルで接続され、電源がオンになっていることを確認します。

2 EPSON Total Disc Setup を起動します。
EPSON Total Disc Setup の起動方法は、本書 40 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

3 [登録] をクリックします。

4 [ローカル CD/DVD/BD パブリッシャー] が選択されていることを確認し、[次へ] をクリックします。

5 登録する本製品（CD/DVD/BD パブリッシャー）を [CD/DVD/BD パブリッシャー一覧] から選択し、[次へ] をクリックします。

6 [名前] に任意の名前を入力し、[OK] をクリックします。

以上で、本製品の登録は終了です。

続けて、本製品のプロパティーの設定 を行ってください。（本書 45 ページ「本製品のプロパティー設定」参照）

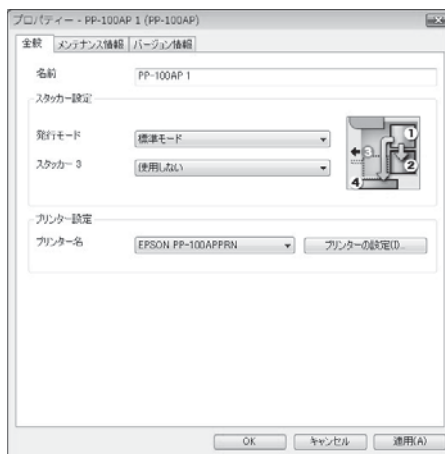
本製品のプロパティー設定

EPSON Total Disc Setup で、スタッカーの設定を行います。

1 本製品がパソコンと USB ケーブルで接続され、電源がオンになっていることを確認します。

2 EPSON Total Disc Setup を起動します。
EPSON Total Disc Setup の起動方法は、本書 40 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

3 本製品を選択し、[プロパティー] をクリックします。

[プロパティー] 画面が表示されます。

参考

- [プロパティー] 画面は、以下の方法でも表示できます。
  ＊ [編集] メニューの [プロパティー] をクリックする。
  ＊ EPSON Total Disc Maker の発行ビューの [プロパティー] をクリックする。
- プリンター名を変更する場合は、プリンター名に UNICODE 文字を使用しないでください。デバイスを正しく認識できません。

4 [発行モード] を以下の３種類から選択します。

発行モード	説明
標準モード	スタッカー1 がディスクの供給元になります。排出先は、ユーザーがスタッカー2、スタッカー3、またはスタッカー4 から選択できます。 排出先にスタッカー2 またはスタッカー3 を選択すると、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、最大 50 枚のディスクを発行できます。 排出先にスタッカー4 を選択すると、発行処理中でも JOB を一時停止することなく、作成したディスクを簡単に取り出せます。 ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。 標準モードで発行する手順は、「PP-100AP ユーザーズガイド」の「50 枚のディスクを一括発行する（標準モード）」を参照してください。
外部排出モード	スタッカー1 とスタッカー2 に種類の違うディスクをセットして、ユーザーが必要に応じてスタッカーを選択して発行すれば、ディスクを入れ替えることなく、スタッカーを選択するだけで必要なディスクを発行できます。 スタッカー1 とスタッカー2 に同じ種類のディスクをセットし、供給元スタッカーの設定を [オート] にすると、ディスクを補充することなく、作成済みディスクを取り出しながら、100 枚連続で発行できます。ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。 排出先は、ユーザーがスタッカー3 またはスタッカー4 から選択できます。排出先をスタッカー4 に設定すると、発行処理中でも JOB を一時停止することなく、作成したディスクを簡単に取り出せます。 外部排出モードで発行する手順は、「PP-100AP ユーザーズガイド」の「用途に応じて 2 種類のディスクを発行する（外部排出モード）」を参照してください。
バッチ処理モード	スタッカー1 とスタッカー2 がディスクの供給元、スタッカー2 とスタッカー3 が排出先になります。スタッカー1 とスタッカー2 にディスクを 50 枚ずつセットすると、ディスクを補充したり、作成済みディスクを取り出したりすることなく、同じディスクを 100 枚連続で発行できます。ディスクの補充と取り出しを繰り返せば、最大 1000 枚のディスクを連続で発行できます。 バッチ処理モードで発行する手順は、「PP-100AP ユーザーズガイド」の「100 枚のディスクを一括発行する（バッチ処理モード）」を参照してください。

5 [発行モード]で[標準モード]または[外部排出モード]を選択したときのみ、[スタッカー3]で次のどちらかを選択します。

- 排出先：　作成済みディスクをスタッカー３に排出したいときに選択します。
- 使用しない：　作成済みディスクをスタッカー４に排出したいときに選択します。

参考　標準モードでスタッカー2 に排出したい場合、[スタッカー3] の設定に関係なく、EPSON Total Disc Maker の発行ビューでスタッカー 2 を排出先として設定できます。

6 [OK] をクリックします。

以上で、本製品のプロパティー設定は終了です。

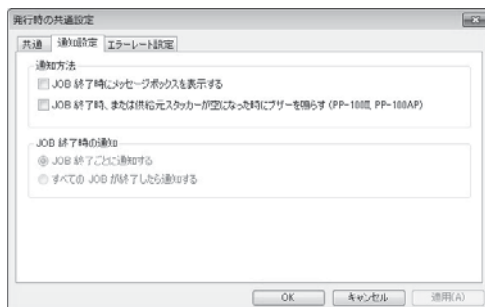
JOB 終了時の通知設定

JOB が終了したときやディスクの補充が必要なときに、パソコンの画面にメッセージを表示して、また本製品がブザーを鳴らして知らせるように設定できます。

注意	本設定は、登録されているすべての CD/DVD/BD パブリッシャー共通に設定されます。

1 EPSON Total Disc Setup を起動します。
EPSON Total Disc Setup の起動方法は、本書 40 ページ「EPSON Total Disc Setup の起動」を参照してください。

2 [ツール] メニューの [発行時の共通設定] をクリックします。

3 [通知設定] タブをクリックします。
[通知設定] 画面が表示されます。

4 [通知方法] を選択します。（両方選択可）

- **JOB 終了時にメッセージボックスを表示する**：
  JOB の終了を、画面にメッセージ（EPSON Total Disc Monitor）を表示して知らせます。
- **JOB 終了時、または供給元スタッカーが空になった時にブザーを鳴らす(PP-100II/PP-100AP)**：
  JOB の終了、またはディスクの補充が必要なことを、本製品がブザーを鳴らして知らせます。PP-100II/PP-100AP だけの機能です。

5 [JOB 終了時の通知] で、次のどちらかを選択します。

- **JOB 終了ごとに通知する**：
  各 JOB が終了するたびに、[通知方法] で設定した方法で知らせます。
- **すべての JOB が終了したら通知する**：
  複数の JOB を実行しているときに、すべての JOB が終了した時点で、[通知方法] で設定した方法で知らせます。

6 ［OK］をクリックします。

以上で、JOB 終了の通知設定は終了です。

ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアが正常にインストールできなかったときは、ソフトウェアをアンインストール（削除）し、再度インストールを行ってください。

ここでは、以下のすべてのソフトウェアをアンインストールする方法を説明します。

- EPSON Total Disc Maker
- EPSON Total Disc Setup
- EPSON Total Disc Monitor
- プリンタードライバー

参考

- Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012/Windows Server 2008 でアンインストールする場合は、管理者のパスワードまたは確認を求められることがあります。パスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- Windows XP/Windows Server 2003 でアンインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

1 本製品の電源をオフにします。

本製品の電源をオフにする方法は、本書 22 ページ「電源のオフ」を参照してください。

2 パソコンと接続している USB ケーブルを取り外します。

3 起動しているアプリケーションをすべて終了します。

4 [コントロールパネル] を開きます。

Windows 8/Windows Server 2012 の場合

スタート画面のタイルのないところで右クリックし、[すべてのアプリ] − [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 7/Windows Vista の場合

（スタート）− [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003 の場合

[スタート] − [コントロールパネル] の順にクリックします。

5 アンインストールの画面を開きます。

Windows 8/Windows Vista/Windows Server 2012 の場合

[プログラムのアンインストール] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 の場合

[プログラムと機能] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合

[プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。

6 EPSON Total Disc Maker を削除します。

Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012/Windows Server 2008 の場合

[EPSON Total Disc Maker] を選択し、[アンインストールと変更] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 の場合

[EPSON Total Disc Maker] を選択し、[変更と削除] をクリックします。

参考	エラーが発生してアンインストールが行えない場合は、「Discproducer Utility & Documents Disc」をコンピューターのドライブにセットし、setup.exe をダブルクリックしてアンインストールを行ってください。

7 [削除] を選択し、[次へ] をクリックします。

以降は、画面に表示されるメッセージに従って操作します。

ソフトウェアのバージョンアップ

ソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。最新のソフトウェアのご使用をお勧めします。

最新のソフトウェアは、インターネットを使用し、エプソンのホームページの [ダウンロード] からダウンロードしてください。

http://www.epson.jp/

ユーザーズガイド（電子マニュアル）の表示

「ユーザーズガイド」（PDF）では、本製品とソフトウェアの機能・操作方法、メンテナンスに関する情報、各種トラブルの解決方法などについて説明しています。

「ユーザーズガイド」は、「Discproducer Utility & Documents Disc」から、またはスタートメニューから表示させることができます。

「ユーザーズガイド for Mac」の表示方法は、本書 31 ページ「ユーザーズガイド for Mac の表示方法」を参照してください。

Discproducer Utility & Documents Disc から表示させる

1 Windows を起動し、本製品に同梱の「Discproducer Utility & Documents Disc」をコンピューターにセットします。

「自動再生」画面が表示された場合は、[InstallNavi.EXE の実行] をクリックして操作を続行してください。

2 以下の画面が表示されたら、[PP-100AP ユーザーズガイド] をクリックします。

スタートメニューから表示させる

Windows 8/Windows Server 2012 の場合

スタート画面のタイルのないところで右クリックし、[すべてのアプリ] − [EPSON Total Disc Maker] − [PP-100AP ユーザーズガイド] の順にクリックします。

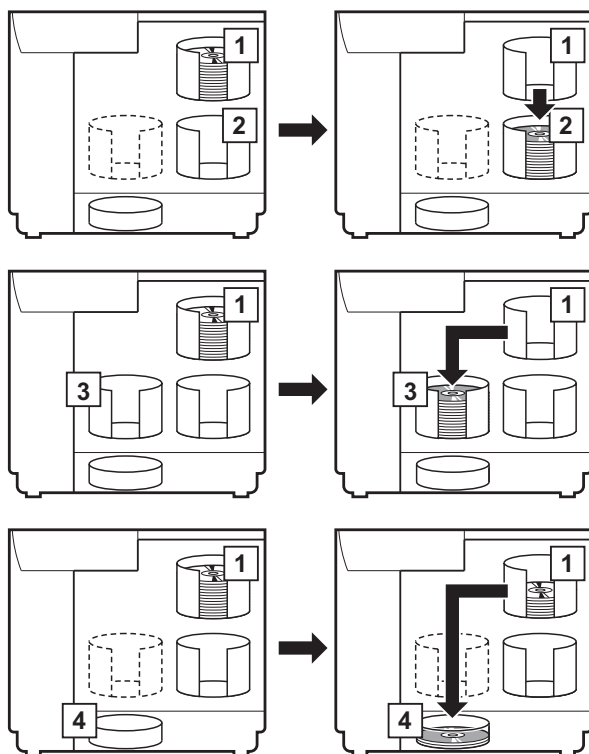
Windows 8 以外の場合

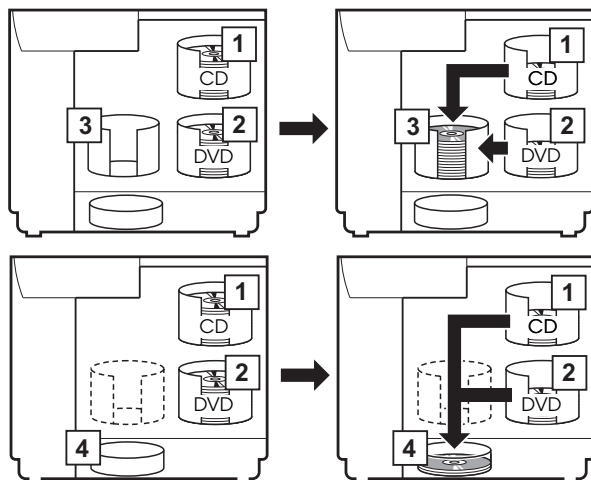
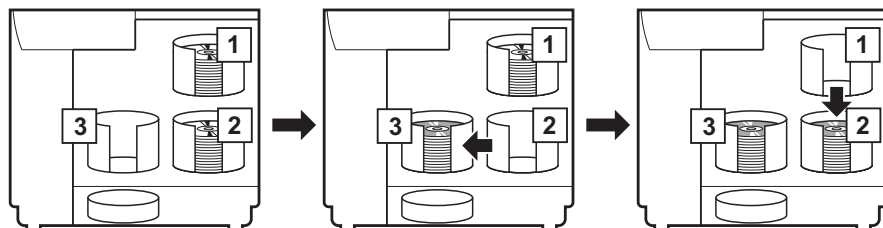
[スタート]（Windows 7/Windows Vista は ）− [すべてのプログラム] − [EPSON Total Disc Maker] − [マニュアル] − [PP-100AP ユーザーズガイド] の順にクリックします。

発行モードの選びかた

ディスク発行には、3 つのモード（標準モード、外部排出モード、バッチ処理モード）があります。
ディスクの用途や枚数に適したモードを選択することで、効率よくディスクを発行することができます。
各モードでの発行手順は、「ユーザーズガイド」を参照してください。

■ 50 枚までの同じディスクを一度に作成したいとき･･･標準モード

排出先はスタッカー 2、3 または 4 から選択できます。排出先にスタッカー 4 を選択すると、発行処理を中断せずに作成済みディスクを少しずつ取り出せます。

■ディスク入れ替えの手間を省いて、2 種類のディスク（例えば CD と DVD）を発行したいとき･･･外部排出モード

排出先はスタッカー３または４から選択できます。排出先にスタッカー４を選択すると、発行処理を中断せずに作成済みディスクを少しずつ取り出せます

■できるだけ手間をかけずに大量のディスクを作成したいとき･･･バッチ処理モード

表記

Microsoft® Windows® XP operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 8 operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2012 operating System 日本語版
本書では、上記のOS（オペレーティングシステム）を「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」「Windows 8」「Windows Server 2003」「Windows Server 2008」「Windows Server 2012」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制　－注意－

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2に適合しています。

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
(2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4)運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6)エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。　＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。

＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8099　【受付時間】月～金曜日9:00～12:00 / 13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8584へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム

＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　10:00～17:00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。（2013年4月現在）

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/）にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

2013 年 4 月発行
Printed in China